



# 第8号



進路便り

第8号

発行日 7月 14日

## 中学卒業後の5つの進路選択 **進路学習**

将来の人生設計を考えた上で、中学卒業後はどんな進路を選択すれば、自分の夢につながるのでしょうか。中学校卒業後考えられる主な道は、次の通りです。

**① 進学する**  
(高等学校全日制の課程／普通科・専門学科／, 高等専門学校)

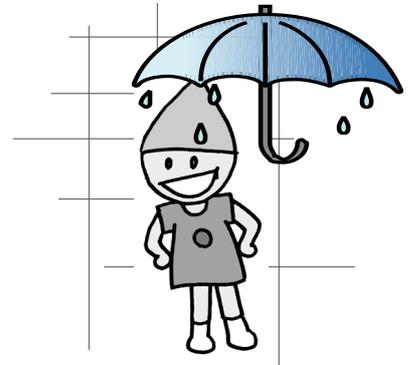
**② 就職し、進学する**  
(事業所／官庁・企業等, 高等学校定時制の課程、又は高等学校通信制の課程、企業内の教育機関)

**③ 職業の訓練を受ける**  
(専修学校, 各種学校, 職業訓練機関等)

**④ 就職する**  
(事業所／官庁・企業等)

**⑤ 家業や家事に従事する**(家業, 家事)

「私は高校進学です。」と決め付けている人いませんか？何気なく高校に入ってやめてしまう人がいます。まずはこの5つの選択を話すことで、家族で向き合う時間を持ちましょう。



進路先の説明会や体験学習はできるだけたくさん参加しよう。本だけで選べないように。

柏市立柏中学校

進路指導担当

〒277-0843

柏市明原四丁目一番一号

電話04(7146)1167

FAX 04(7146)4282

homepage: <https://kashiwa.ed.jp/kashiwa-j/>

## 調べる手順ですが・・・

学校や職場の情報がたくさん出てきましたが、夏休みにどこを見学に行くのか決まりつつありますか？でも、名前だけ見ただけではよくわかりませんよね。

まず、少しでも興味が出たら必ず調べましょう。

1、教室のパンフレットをよく読む。貸し出しもできますよ。2、教室の高校情報誌を読む。3、インターネットでホームページを

## 進路学習

調べる。4、学校にある資料を先生から借りて見る。5、直接電話をして、質問してみる。

このように、自分から動くことです。自分の進路ですから、他の人とは違います。人任せの人は遅れてしまいますよ。自分で調べてわからないことを先生に質問しましょう。先生方はアドバイスしてくれます。

ひとこと:

**進路とは**  
人生設計であり、来年のことだけではありません。



進路に関する質問は学校で月曜から金曜の間いつでも受け付けています。

### お知らせ

学校で配付されたパンフレットなどは、家の人に見せていますか？情報を共有することで話し合いがスムーズに進みます。

一学期末保護者会  
(進路について)  
7月15日

それでは、進路決定に至るまでの計画について考えてみましょう。まず、進路計画の一例をあげてみます。参考にして、自分の計画も作りましょう。

- ① 自分をよく理解する。→ (一学期中)
- ② 将来の希望を明確にする。(希望進路/上級学校, 職業, 仕事/をあげる。) → (一学期中)
- ③ 情報資料を調べ、進路への関心を高める。→ (一学期中)
- ④ 希望進路と同じ進路に進んだ先輩を訪れるなど、最近の情報を手に入れる。→ (一学期・夏休み中)
- ⑤ 家族と進路希望について話し合う。→ (一学期・夏休み中)
- ⑥ 上級学校に関する情報資料を調べる。→ (一学期・夏休み中)
- ⑦ 産業・職業に関する情報資料を調べる。→ (一学期中)
- ⑧ 学級担任の先生や進路指導の先生に相談する。→ 三者面談(7月下旬)~
- ⑨ 学校・職場訪問をする。→ (夏休み中)
- ⑩ 進路の情報資料を再検討する。→ (9月~10月上旬)
- ⑪ 進路選択決定に関する最新の情報や資料を調べる。→ (9月~10月上旬)
- ⑫ 家族や先生と細かい部分まで相談する。→ (9月~10月上旬)
- ⑬ 学級担任の先生や進路指導の先生に相談する。(進路希望決定)→ 最終三者面談(10月下旬~11月下旬)
- ⑭ 受験手続きを家族で行い、同時に必要書類を中学校の先生にお願いする。(11月中旬~12月:私立 1月~2月:一部の私立と公立)
- ⑮ 受験し、進路希望を決定する(12月~3月)
- ⑯ 入学手続きを家族で行う(1月~3月)

### ※ 進路選択計画のポイント

- ・保護者、先生との相談を十分行い、良いアドバイスをいただく。
- ・自分で率先して情報集めを行う。
- ・10月下旬ごろまでに希望をまとめられるよう計画的に行う。
- ・その都度検討し直す。
- ・人任せにしない。

「着実な1歩1歩が成功へとつながっていくでしょう。応援します！」